

2019年10月

製剤機械技術学会会員各位

(一社) 製剤機械技術学会  
会長 草井 章  
実行委員長 金子 聡

## 製剤機械技術学会 30周年記念事業

### 米国製薬企業視察ツアー 参加募集のご案内

一般社団法人 製剤機械技術学会では、設立30周年の記念事業として、米国製薬企業視察ツアーを企画いたしました。

視察ツアー日程は、2020年6月7日(日)~6月14日(日) の8日間です

視察先としての製薬企業は、以下の通りです。

- ☆Snapdragon Chemistry, Inc.社 : 原薬の連続生産設備
- ☆Sanofi Genzyme社 : バイオ製剤製造設備
- ☆CMIC CMO USA Corporation 社 : 固形製剤受託製造設備
- ☆Takeda Pharmaceutical Company社 : Shire社から買収した血液製剤工場
- ☆BIO Technology Training Center : 上記に隣接したトレーニングセンター
- ☆Ajinomoto Bio-Pharma Services社 : バイオ医薬品の研究開発・製造設備

また、今回のツアーでは、サンディエゴで開催される

#### ☆BIO International Convention (BIO 2020)

もオプションとして組み込んでおります。これは、バイオテクノロジーに関する世界の製薬会社や装置メーカーが一堂に会する世界最大のバイオに関する展示会です。

今回も、会員の皆様にとって有益な情報収集の機会となるよう企画した所存です。

ツアー詳細に関する次ページの参加案内をご覧ください、是非奮ってご参加下さいますよう、ご検討いただきたくご案内申し上げます。

なお、募集に当っては、製剤機械技術学会の会員会社及び個人会員の方を優先します。また参加者多数の場合は、会員会社毎に人数制限を設ける場合もありますのでご了承ください。

## 米国製薬企業視察ツアー 参加案内

2020年6月7日(日)~6月14日(日) (8日間)

一般社団法人 製剤機械技術学会は、2020年に設立30周年を迎えますが、この機会に、米国の製薬企業視察ツアーを企画しました。合わせて、サンディエゴで開催される米国最大のバイオ展示会への参加もオプションとして組み込みましたので、ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。



## 日程表

	日	滞在地	時刻	移動	備考
1	6/07(日)	羽田発 ボストン着	午後 午後	航空機	(羽田で結団式)  ボストン泊
2	6/08(月)	ボストン発 ニューヨーク着	午前 午後 夕方 夜	専用バス  航空機	<b>Snapdragon Chemistry Inc.社視察</b> <b>Sanofi Genzyme社視察</b>  ニューヨーク泊
3	6/09(火)	ニューヨーク発 アトランタ着	午前 午後 夕方 夜	専用バス  航空機	<b>CMIC CMO USA Corporation 社視察</b> (ホテルでラップアップミーティングを予定)  アトランタ泊
4	6/10(水)	アトランタ発 サンディエゴ着	午後 午後 夕方 夜	専用バス  航空機	<b>Takeda Pharmaceutical Company 社視察</b> <b>The Georgia Bioscience Training Center 視察</b>  サンディエゴ泊
5	6/11(木)	サンディエゴ滞在	終日		<b>BIO2020展示会 (オプション)</b> (ホテルでラップアップミーティングを予定)  サンディエゴ泊
6	6/12(金)	サンディエゴ発 ロサンゼルス着	午前 夕方 夕方	専用車	<b>Ajinomoto Bio-Pharma Services社視察</b>  ロサンゼルス泊
7	6/13(土)	ロサンゼルス発	午前	航空機	帰国の途へ  機内泊
8	6/14(日)	羽田着	午後		着後解散

視察先は先方の都合により変更・中止になる場合があります。

視察先通訳は同行せず参加者の協力で進行します。

**旅行代金** エコノミークラス、ツインルームお一人様 : 590,000円 (非会員 640,000円)  
(エコノミークラス、シングルルームお一人様 : 670,000円 (非会員 720,000円))  
(ビジネスクラスはお問い合わせ下さい。)

**旅行費用に含まれるもの**

航空運賃 デルタ航空利用予定  
ホテル代金 利用予定ホテル (ホテルはシャワーオンリーの場合があります)  
ボストン (Holiday inn Express Boston) ニューヨーク (Wellington Hotel) アトランタ (Holiday inn Express and Suites Atlanta Downtown) サンディエゴ (Holiday inn San Diego Downtown)  
ロサンゼルス (Holiday inn Los Angeles International Airport)  
添乗員費用 羽田から帰国まで同行します  
食事代金 朝食、夕食3回、機内食

**旅行代金に含まれないもの**

空港税、燃料税 など (2019年9月現在 約39,000円)  
BIO展示会入場料 (325ドル予定 各自ネットで購入)  
食事代金 : 昼食 6/8、6/9、6/10の夕食

**募集定員** : 22名 (先着順にて締め切ります) (別枠でツアー団長、実行委員長、添乗員が同行します)  
最少催行人員(15名)に達しない場合は、若干の追加料金による催行を検討します。

**申込締め切り日** 2020年3月27日 (金)

**企画** 一般社団法人 製剤機械技術学会 東京都中央区日本橋本町2-3-15 共同ビル (新本町) 4階  
TEL 03-6262-7676 E-mail info@seikiken.or.jp

**旅行企画・実施** 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 なんばスカイオ14階  
(株) 旅工房 大阪支店 ICセクション 観光庁長官登録旅行業第1683号 旅行業務取扱管理者 藤嶋知弘  
TEL 06-7639-6573 FAX 06-7639-6591 E-mail fujishima@tnsic.com

**お問い合わせ先** 視察先に関するお問い合わせは 日置 (へき) まで E-mail heki@js6.so-net.ne.jp

**申し込み方法** 下記にご記入の上、FAXまたはメールでお送り下さい。先着順で受け付けます。  
後日正式申込書と旅行詳細をお送りします。

**【製剤機械技術学会 30周年記念事業米国製薬企業視察ツアー申込書 (FAXまたはメールでお送り下さい)】**

Eメール:fujishima@tnsic.com FAX:06-7639-6591 (株)旅工房 ICセクション 担当:藤嶋

氏名	<input type="checkbox"/> 事業体会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 非会員	申込日	年	月	日
勤務先名					
所属先					
勤務先住所	〒				
連絡先	TEL ( ) Eメール @ アンダーバー等は判りやすくご記入下さいますようお願い致します。				
ご希望など	<input type="checkbox"/> ツインルーム <input type="checkbox"/> シングルルーム				

## <視察先の概要紹介>

視察先	所在地	概要
<b>Snapdragon Chemistry Inc.</b>	<b>Cambridge/ Massachusetts</b>	MIT—Novartis の研究グループは医薬品の連続生産設備の研究を長年行ってきたが、その役割を終えたのに伴って解散され、それぞれのメンバーが独立して経営に携わっている。今回はスピンアウトしたこの業界で最も有名な Dr. Matthew M. Bio 氏が経営する会社を訪問し、レクチャーを受け、原薬の連続生産設備の最新情報に接する。
<b>Sanofi Genzyme</b>	<b>Cambridge/ Massachusetts</b>	1996年 Genzyme がゴーシェ（Gaucher）病の特定希少疾患医薬品を製造するための工場を建設した。Sanofi Aventis が長年買収を持ちかけていたが2010年買収に成功し Sanofi Genzyme となった。拡張工事後、2010年から本格稼働している。
<b>CMIC CMO USA Corporation</b>	<b>Cranbury/ New Jersey</b>	CMIC CMO USA Corporation は、CDMO(Contract Development Manufacturing Organization : 医薬品受託製造開発)で、日本の CMIC CMO のアメリカサイトの固形製剤工場である。2010年のFDA査察において高い品質と技術を示し査察をパスし、米国を拠点とし医薬品、食品及び治験薬の製品開発から製造まで豊富な実績に裏打ちされた信頼性の高いサービスを提供している。
<b>Takeda Pharmaceutical Company</b>	<b>Covington/ Georgia</b>	今回視察する Covington の工場は、Baxalta が建設した工場を Shire が買収し Baxalta/Shire となったが、2019年に Takeda が Shire を買収したのに伴い、Takeda Pharmaceutical Company となった。ガンマグロブリンを製造するプラズマ（血漿）工場としてはじめて2018年にFDAの認定を受けた。
<b>The Georgia Bioscience Training Center</b>	<b>Covington/ Georgia</b>	現在の Takeda Pharmaceutical Company に隣接しており、Takeda Pharmaceutical Company の Training Center としても活用されている。遠心分離、クロマトグラフィ、ナノ濾過、無菌充填などのバイオ製造プロセスをシミュレーションする設備を持ち、カスタムメイドの技術を研究している。
<b>Ajinomoto Bio-Pharma Services</b>	<b>San Diego/ California</b>	味の素はサンディエゴにバイオ医薬品の製造工場を持っていたが、2013年に当地の大手バイオ企業 Althea 社を買収し、Ajinomoto Althea 社が誕生した。一方、味の素はベルギーに Ajinomoto OmniChem 社を所有していたが、2019年に Ajinomoto Althea 社と事業を統合し、社名を Ajinomoto Bio-Pharma Services に変更し、CDMO として、開発から製造までを手がける会社として今日に至っている。
<b>BIO International Convention (オプション)</b>	<b>San Diego/ California</b>	バイオテクノロジーに関する世界の製薬会社や装置メーカーが一堂に会する世界最大のバイオに関する展示会である。